



ROTARY  
BRINGS  
HOPE

ロータリーは  
希望を  
もたらす



会長 山口篤之助 幹事 松田士郎 クラブ奉仕 市川輝雄 職業奉仕 庄司嘉雄 社会奉仕 布施隆夫 国際奉仕 中江 亮 青少年奉仕 塚原初男

出席報告：会員 77名 出席 53名 出席率 84.13% 前回出席率 80.95% 修正出席 53名 確定出席率 84.13%

ゲストスピーチ

選挙と労働組合

山形新聞社鶴岡支局長 宇野正春氏



“保守本流”たる鶴岡ロータリークラブよりお招きいただいたという事は、私もやっと鶴岡市民として認知されたと思ひ、大変うれしく思つて参りました。

しかし、一体何を話したらいいのだろうと考えたのです。私の専門は地域開発問題です。ですが、この問題に言及しますと、私は鶴岡地域に関しては非常に厳しい意見を持っております。加えまして今日の顔ぶれを見ますと、マスコミ同業者の方々もいらっしやる様で、非常に話にくい面があります。

考えてみますと、私は新聞記者生活20年を迎えまして、服部社長より表彰を受けましたが、その内の半分以上は政治担当です。もう十数年の間選挙中心に仕事をして来ました。今回のダブル選挙を見て一番痛烈に感じたのは社会党の惨敗でした。なぜかとそれを考えてみた訳です。単純に分析しますと、労働組合におんぶにだっこだったという分析だったのですが、私はもっと労働組合の体質そのものに大きな変化が生じ始めてきているのではないかと考えた訳であります。

私は選挙が始まる前にいろんな政党関係者、労働団体の方に直接お会いしまして情勢分析を行ないました。戦いが始まるだいたい前の事です。その

時に得た結論は、山形二区の場合は加藤紘一さんはおそらく10万7~8千票で断トツのところにいるだろう。それより下がりまして近岡さんが7万票前後にいるだろう。それより更に下がりまして阿部氏と佐藤氏が6万位でせっているが、阿部氏の方が上である。という様な分析をして、実際に選挙に臨んだ訳であります。当然ながら私が一番注目したのは社会党の動向であります。佐藤よしみさんの戦いがいかなものかと徹底マークしました。佐藤さんの出陣式へ私行きました。そうしましたら、今までは反自民を徹底的に行なっていたのですが、第一声がなんとその矛先を社民連に転じたのです。二桁台にならない政党なんか何ものならない。という様な演説を打ったのです。私はそこで「ハッ」としました。あれほど反自民で固まっていた陣営が矛先を社民連に変えたという事は、もうすでに陣構えとしては後退している。それに加えて、私がもう一つ分析の種といたしましたのはその出席者の顔ぶれなのです。労働団体の幹部しか来てなく、ようするに彼らのいう大衆が来ていない。それを見た時にこの陣営は大変だなあと感じたのです。その結果を見て労働組合そのものに、その体質に大きな変化が生じているだろうと思ったのです。この話を経営者の方々に共に考えていただきたくお話しさせていただきます。

労働組合とはどのようなものかとお話ししますと、私は天童支局から酒田大火の復興にあたれという命

庄内空港の建設を推進しましょう

を受けまして52年に酒田にまいりました。そこで2年間復興に関するペンをとりました。

よく山形新聞に労働組合ありますかという質問しますと、「ないでしょう」と答える人がほとんどです。ところが我社にはあります。54年に本社に戻りましたら当時の委員長が私を呼び出しまして、副委員長になってくれないかと言われました。私が社に入って労働運動らしい仕事をしたのは職場代表委員1年のみでした。副委員長位ならと思ひまして1年間だけと思ひまして引き受けました。翌年になりましたらその委員長に呼び出されまして、俺の後を継いでくれと頼まれました。私は器械体操を10年間やっていたスポーツ界で育った人間です。ですから命令には絶対服従という封建的な体質の人間ですので、ましてやその様な男が会社側に要求する等という行為は私の体質からして断じて許されなかったのです。私は1週間程悩みましたが、組合員400名とその家族の為に引き受けた次第です。2年間だけでという事で委員長の仕事を始めました。しかし更に2年間つとめまして結局副委員長1期、委員長4期の長期運営となりました。

組合活動を行なって3つの大きな問題に直面致しました。1つは我社の新聞記者、営業マンは自分の車を使用してもらうが、ガソリン代はすべて仕給する特別認定車制度というのがありまして、何も不便はなかったのです。ところが、車はガソリンだけで走らないとの声が上がりました。執行部は会社側にもっと良くしろと改善せよと要求を出しました。うまみがあるにもかかわらずもっと待遇を良くしろという体質を私は見て聞いて、これは我々の“敵”は会社ではなくて組合員だぞと思ったものでありました。それから私は組合員より上がってくる色々な声には慎重に対処する様になりました。

2つ目の問題は、新聞労連参加の前に東北地連があります。東北地連の本部は東北地方を時計の針を回す様に持ち回りで行ないます。我社ではこの本部を引き受ける事は難しいのです。私もこの件は断固受け入れられないとがんばったのですが、色々調べてみますと、私より以前にこの問題に直面した当時

の委員長が、「今は財政基盤が確立してないからダメですが、この次は引き受けましょう」と言っていたらしいのです。これには私もまいりました。山形の場合はその様にはいきませんと断固抵抗したのですが、結局呑まざる得なくて、組合本部の事務局の仕事はするが、本部の旗そのものは他に掲げてくれという案で妥結した訳です。相手の立場を考えないやり方もあるのです。

3つ目は一番ショックな事件だったのですが、この鶴岡に転勤して来る時に私は現職の委員長でした。その時、組合の執行部よりものすごい反対の声が上がったのです。その言い方は、「組合の解体につながるものだ」と、この様な言い方をする訳です。いくら説得してもダメで、臨時職場委員会を開いて、「私は責任を持って第一線で指揮をとるから、とにかく今回はこの人事案を呑んでくれ」とこの様な説得を致しまして、この地に赴任してきた訳ですが、私が4年間信じきってきた仲間さえもその様な声が出るという訳です。今は組合員の間に中流意識が根づいてきています。従って執行部だけの戦いになる傾向が強まってきているという訳です。

自民党はなぜ強いのかと言えば、組織づくりが必死な訳です。財産ゼロから始めますから。社会党の場合は、あるものに乗かっていけば良い訳です。

これからの労働組合は、会社に対して何をしてあげられるかという時代にさしかかっていると思います。私も委員長当時にこの事に気が付き、私達は会社に対して何をしてきたんだろう、何をやるのんだろうと考えてみたら何も無い。これではダメだと思い、新聞社の組合として何を出来るかと考えたら、販売部数を増やす事が一番と考え実行に移しました。私はその集大成として増紙決起大会を行ないました。

これからは、ギブ アンド テイクの時代に入っていくのではないのでしょうか。来春はいよいよ統一地方選挙です。県議選を皮切りに色々な選挙がありますが、この鶴岡でも社会党はゼロです。今回のダブル選挙の反省をいかにして生かすかという一点にかかっていると思います。これからは労働組合の体質も変わっていくように思えます。経営者の方々はそ

の辺の事をふまえてやっていったらいいのではないかと思います。

## 会長報告

山口篤之助 君

- 11月25日クラブ年次総会に於て次年度会長エレクト、副会長の選出について、5名の指名委員が1時間に亘り慎重審議の結果、満場一致で会長エレクトに市川輝雄さん、副会長に高橋良士さんを指名いたしました。早速宮原病院に赴き経過をお伝えし、心よくお引受けいただきました。
- 本日定例理事会での議決事項を申し上げます。  
ポリオプラスキャンペーンについて  
世界社会奉仕委員長と財団委員会と共同で行なう。5,000円を年会費に含め、後半期の会費を70,000円にお願いしてキャンペーンに協力する。
- 歳末たすけあいの寄付の件、前例によってスマイル会計より

NHK歳末助け合い	20,000円
いなほ作業所	20,000円
市社会福祉協議会	10,000円

## 幹事報告

松田士郎 君

- ロータリー国際年次大会(1987年6月6日～6月10日)ミュンヘン市のご案内
- 「いなほ作業所だより」到着のお知らせ

## 委員会報告

### 国際青少年計画委員会

佐々木喆彦 君

今年度の計画に基づきまして、帰国留学生と青少年計画委員との懇談会を12月20日に開催致したいと思います。委員会以外の会員の方にもぜひ参加していただきたいと思ひまして御案内申し上げます。詳しくは事務局の方までお尋ね下さい。

### 親睦活動委員会

藤川享胤 君

クリスマス家族会の御案内を配布してありますの

で御覧下さい。2枚差し上げてございます。今年のクリスマス家族会にはぜひ多くの方々に出席していただきたく、特に食事の面、それからビンゴゲームという新しいゲームをして皆さんに楽しんでいただきたいと思ひ企画を致しました。奥様、お子様、お孫さん、出来るだけお連れ下さい。お子様ランチや隣室ではベビーセッターを2名雇いまして子供達が楽しめるように手配致しております。どうぞ御心配なくお連れ下さい。又、ビンゴゲームも大変楽しいゲームですので、お楽しみにして下さい。皆様のお越しを心よりお待ち申し上げます。

## 出席委員会

○年間皆出席

17年間皆出席 中江 亮 君

○11月100%以上出席 2名

150% 張 紹淵 君

125% 飯野 準治 君

○11月100%出席 46名

秋野・阿蘇・藤川・布施・平出・飯白・石井・石川・石黒・市川・黒谷・小松・三井(賢)・三井(健)・嶺岸・迎田・松田・皆川・中江・斎藤(隆)・佐藤(忠)・佐藤(順)・佐藤(衛)・佐藤(友)・新穂・菅原・鈴木(善)・鈴木(弥)・佐藤(陸)・関原・庄司・佐々木・斎藤(昭)・高橋・丹下・手塚(拓)・塚原・忠鉢・田中・富田・上野・碓氷・若生・山口・吉野・笹原(信)

## 親睦活動委員会

○12月会員誕生

菅原辰吉 君・鈴木弥一郎 君

関原亨司 君・津田晋介 君

○12月奥様誕生

迎田恵美子 様・佐藤貴美子 様

若生 孝 様・清水圭子 様

## 次年度副会長に就任して

### 高橋良二君

先週の指名委員会におきまして御指名を頂きました。決して快くお引き受け致した訳ではありませんが、指名委員の皆様の御熱意と御誠意をお受けした次第でございます。

昭和47年に鶴岡に帰ってまいりまして、翌年の48年の5月に故小花先生の御推挙によりまして本会に入会させていただきました。以来13年、まさにスリーピングメンバーでございました。私、職業が緊急度の高い仕事をしております。しかもタイムリミットの高い手術をしておりますので、これを犠牲にしてまでロータリーの職務をまっとうする事が出来ないかも知れません。非常に危惧の念がございます。この様な事を申し上げますと、命がけでガバナーをお務めになりました石黒先生には誠に申し訳ありませんが、御指名頂きましたからには私の可能なかぎり努力致すつもりでございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。合わせてスマイルさせていただきます。

## スマイル

田中錦造君 12月16日より庄内地区で自動車電話が使用出来る事になりました。又、月間皆出席のハンカチを初めていただいて。

笹原桂一君 隣の元医師会跡地に倉庫が完成しましたのでスマイル致します。施工は鶴木建設さんです。なお、鶴木建設の会長さんは風間さんだそうです。

矢部 貢君 日赤と共同募金会と共同で今年も歳末助け合い運動を行ないたいと思います。御協力お願い致します。  
12月6日・7日とチャリティーバ

ザールも開催致します。

風間真一君 笹原君より御紹介頂きました鶴木建設の副会長に就任して。

内山喜一君 10月末より休んでいましたが、だいぶよくなりました。来週あたりより出席したいと思います。

藤川享胤君 クリスマス例会に特に奥様を沢山連れて来て下さいますように。

## ゲスト

山形新聞社庄内支社編集部長

鶴岡支局長 宇野正春氏

## ビジター

鶴岡西R.C 菅原幸雄君  
村山 貢君  
石黒慶一君  
古川 暁一君  
児玉光弥君

